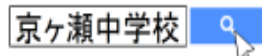




# 阿賀野市立京ヶ瀬中学校

〒959-2123  
阿賀野市姥ヶ橋739  
Tel. 0250-67-2004  
2023-9号  
令和5年9月12日発行

～ <http://kyogase-jhs.agano.ed.jp/> ～



## ねっぶうどとう 「熱風怒涛」～熱く燃えた秋桜祭

先週の9月9日(土)、秋桜祭(体育祭)を無事に実施することができました。全校生徒、保護者、日頃より京ヶ瀬中を見守ってくださっている地域の皆様に感謝申し上げます。

7月3日(月)の秋桜祭連合決め集会を皮切りに、秋桜祭活動が本格的に始動。7月後半には、放課後の応援やパネル等のリーダー活動も始まりました。各係やリーダーたちは夏休みにも登校し、準備活動を進めてきました。長期間準備してきた分、9月9日(土)の秋桜祭の成功は、とても感動的なものだったと思います。

今年は本当に暑い夏でした。ニュースでは「災害級の暑さ」などと喩えられ、7月には県内各地でも最高気温が40℃に迫る気温を記録しました。「全国一番の暑さ」を記録した日もありました。そんな中、心配されたのが熱中症です。学校に5台あるWBGT(暑さ指数)測定器を何度も確認しながら練習活動を工夫しました。テントの準備、塩分チャージタブレットを配る、生徒用テントとグラウンドの出入口にミストを設置、日程を変更して競技をできるだけ涼しい午前中に実施するなど、出来得る限りの熱中症防止対策を考えました。

このような工夫をしてまで秋桜祭を成功させたかった理由は、秋桜祭が「生徒同士のかかわり合いを深め、団結力や協力性の高まりによって、生徒一人一人が達成感を味わえる学校行事」だからです。

中学時代は、自我が形成され、他者との関係に悩むことの多い時期だと思います。距離感が分からず友達と気まずくなったり、ケンカしたり、思いをうまく伝えられず落ち込んだりしがちです。しかし、そういった悩みや気まずさを実体験するからこそ、「次はこうしよう」といった改善策も生まれるのではないかと思います。「自分が傷つかないように、他者との接触を避ける」というものの一つの方法かもしれませんが、中学生の今の時期だからこそ、挑戦できることも多いはずです。生徒同士のかかわり合いを深め、「トライ&エラー」をたくさん経験して、少しのことではへこたれないたくましさを身に付けてほしいと思っています。

解団式では、リーダーたちの言葉の中に、チーム(連合)への感謝の気持ち、目標が達成できず悔しい気持ち、苦勞しながらも貴重な体験ができた喜びなどの思いが光っていました。閉会式では校長が「悔しさやもどかしさ、不安、葛藤、喜び、憧れ、感謝など、様々な感情全てが自分を成長させる要素になる。」という話をしました。多感な中学生の時期に、人とのかかわりを通してたくさんの感動を実感してほしいと思います。

